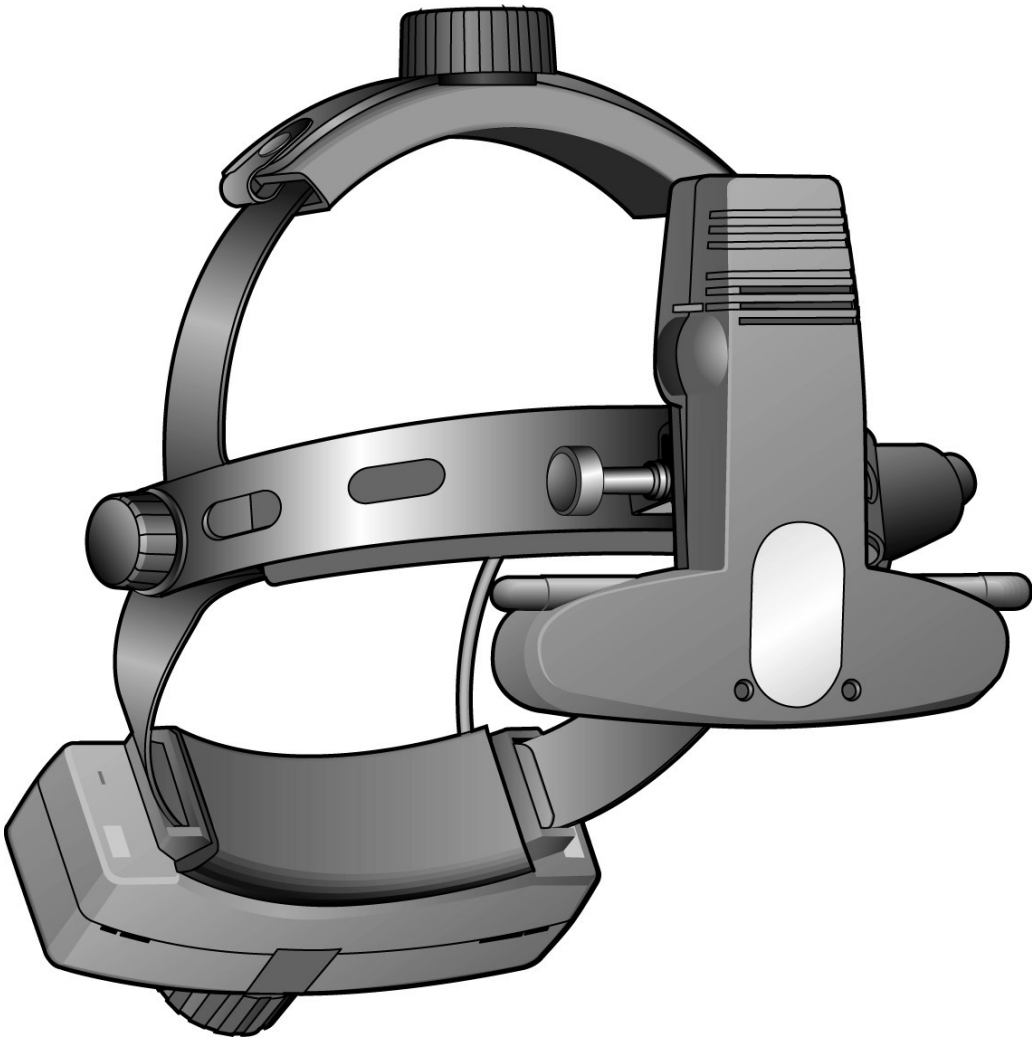
オール・ピュープル・ワイヤレス倒像検眼鏡使用説明書



本説明書を熟読の上、指示に従ってご使用ください。

Keeler

目次

1. 記号

2. 警告および注意

3. 廃棄時の注意

4. 各部の名称

5. バッテリーの装着・交換

6. 壁への取り付け

7. 充電方法

8. 充電時間

8. 保証および保守サービス

10. 技術情報

11. 洗浄方法

12. 問合せ先

1.0　記号

注意　注意事項に関しては操作マニュアルおよび使用説明書に目を通してください。

本製品に印刷されているCE マークは、医療機器に関する欧州指令（93/42/EEC Medical Device Directive）の規定条項に従って検査を行い、同指令に適合していることを意味しています。

2.0　警告および注意

本製品を使用する前に本書に必ず目を通しておいてください。本製品の使用者および患者の安全を期するためにも、本書に記載してあるすべての注意情報をしっかり頭に入れてください。以下の情報は、本製品の誤用または破損から生じる可能性のある、安全面における危険リスクについて説明したものです。

⚠ 警告

本製品は引火性ガスのあるところで絶対に使用しないこと。
バッテリーを分解または改良しないこと。バッテリー内部には、保守サービス可能なパーツはありません。

バッテリーを火の中に投じたり、穴を開けたり、漏電させないこと。

バッテリーが変形していたり、電解質が漏れていたり、表面が腐食または破損していることが明らかなときには、バッテリーを使用しないこと。電解質が漏れていたり、破損しているバッテリーは、細心の注意を払って取扱ってください。電解質に直接触れたときは、触れた部位を石鹸と水で洗浄してください。電解質が目に入ったときは、直ちに医者に診てもらってください。

本製品から異臭がする、本製品が非常に熱くなるまたは煙が発生するといった場合には、直ちに使用を中止してください。破損した製品またはパーツを使い続けると、怪我をする恐れがあります。

本製品を液体に浸さないこと。

製品が破損しているときは、使用しないこと。定期的に目視検査を行い、破損の徴候の有無を確認すること。

本製品を破損したソケットに接続しないこと。

接触不良を起こしている場合、ピンが過熱することがあります。コンセントを引き抜く場合は十分に注意してください。

ケーブルに引っかかる恐れがあるので、ケーブルを弛んだままで放置しないでください。

米国連邦法は、本機器の販売および発注を医師に限定して行うことを定めています。

⚠ 注意

Keeler社製バッテリー（パーツ番号1919-P-1013）のみを使用してください。

Keeler社製充電器（パーツ番号1941-P-5334）のみを使用してください。

温度が40° C を越えるまたは0°C以下の環境でバッテリーを充電しないでください。

子供の手の届かないところに保管してください。

屋内でのみ使用すること（湿度の高い所を避けること）

結露を防止するために、本製品が室温に達するまでは使用しないでください。

リチウム電池を交換するときには、検眼鏡のスイッチを切り、新しいリチウム電池を取り付けてください。

強い磁気が存在すると、電子検査機器または検査機器が電磁障害を受けることがあります。本製品の使用中に電磁障害が発生したときは、本製品のスイッチを一旦切り、使用する場所を変えてみてください。

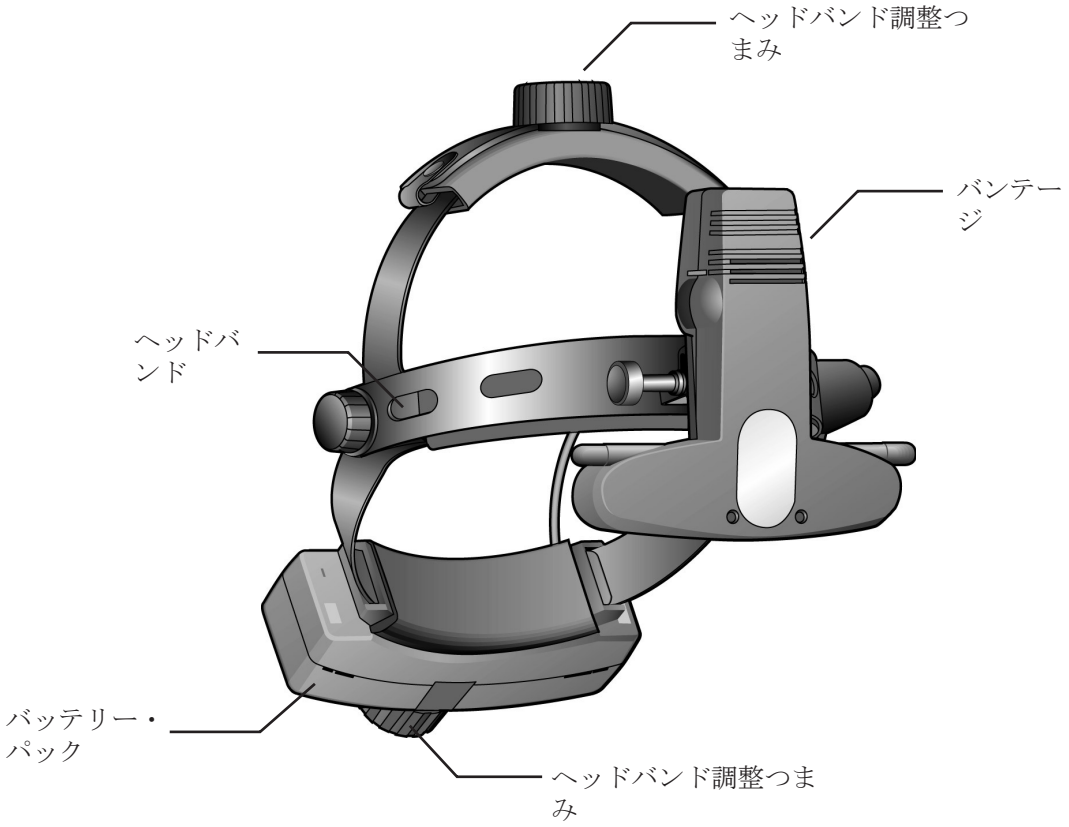
3.0　廃棄時の注意

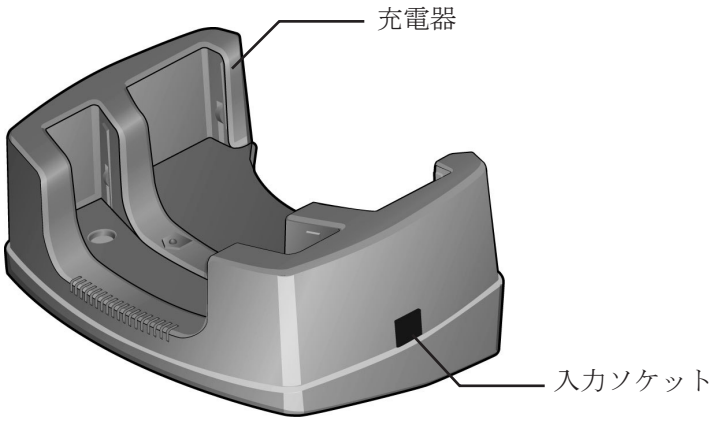
地元当局の定めたリサイクル条例に従って、バッテリーを廃棄してください。

廃棄時の漏電を防止するために、バッテリーの電気接点はテープで覆ってください。

リチウム電池は、重金属（水銀、カドミウム、鉛）などの有毒物質を一切含みません。

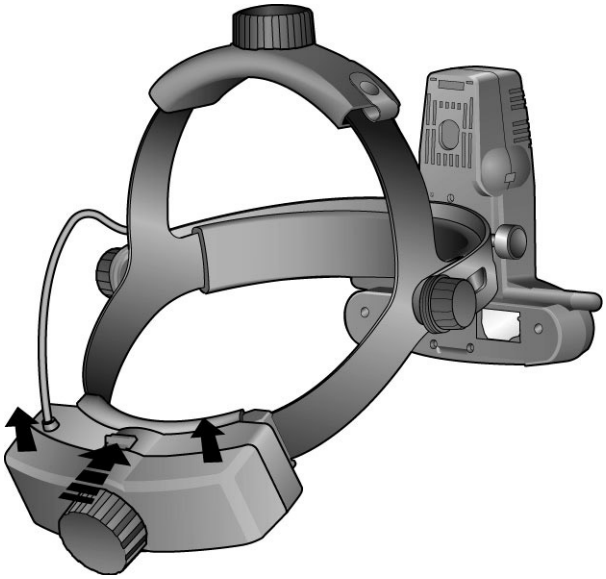
4.0 各部の名称


ヘッドバンド調整つまみ
バンテージ
ヘッドバンド
バッテリー・パック
ヘッドバンド調整つまみ

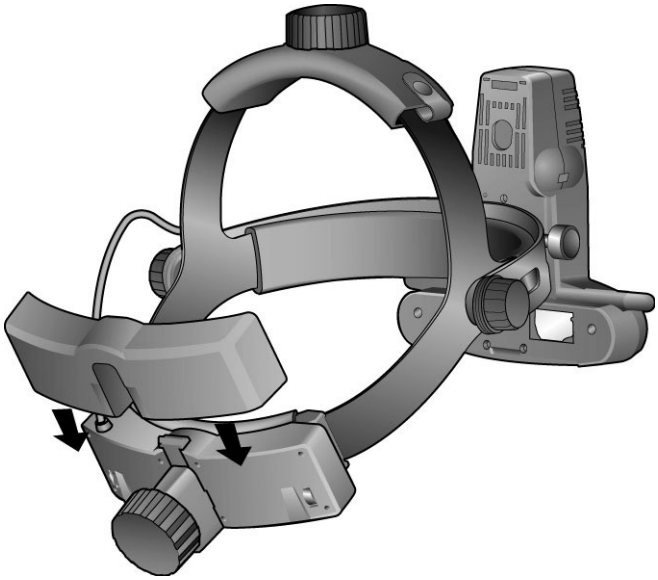

充電器
入力ソケット

5.0　バッテリーの装着・交換

図に示してあるバッテリー取り外しボタンを押して、バッテリー・パックをクレードルから取り出します。

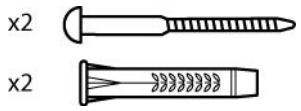


新しいバッテリーを装着するには、クレードルに完全に固定されるまで押し込みます。

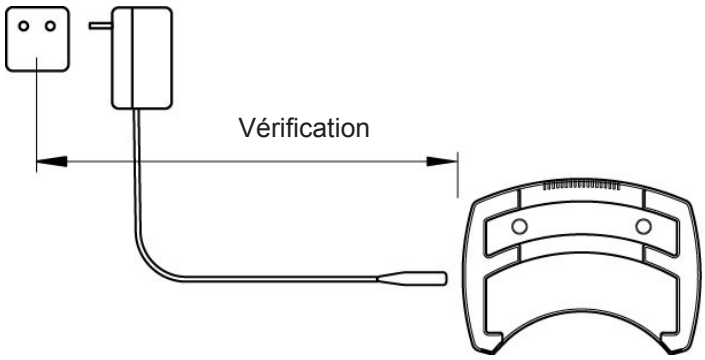


6.0 壁への取り付け

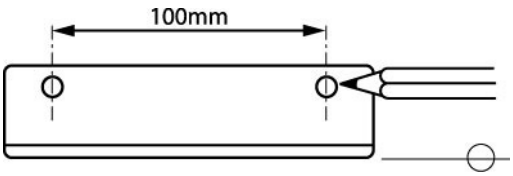
6.1



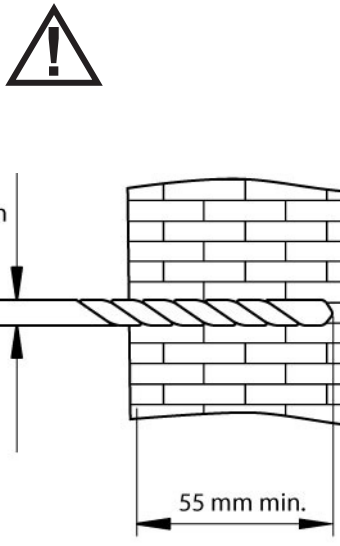
6.2

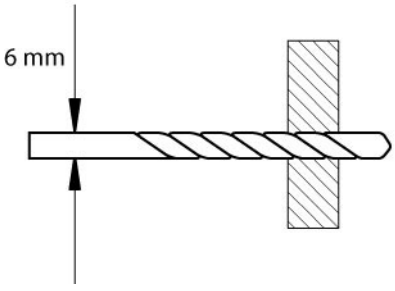


6.3

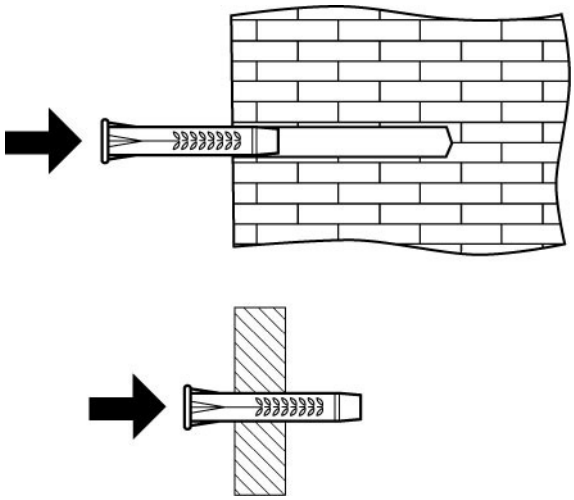


6.4 注意



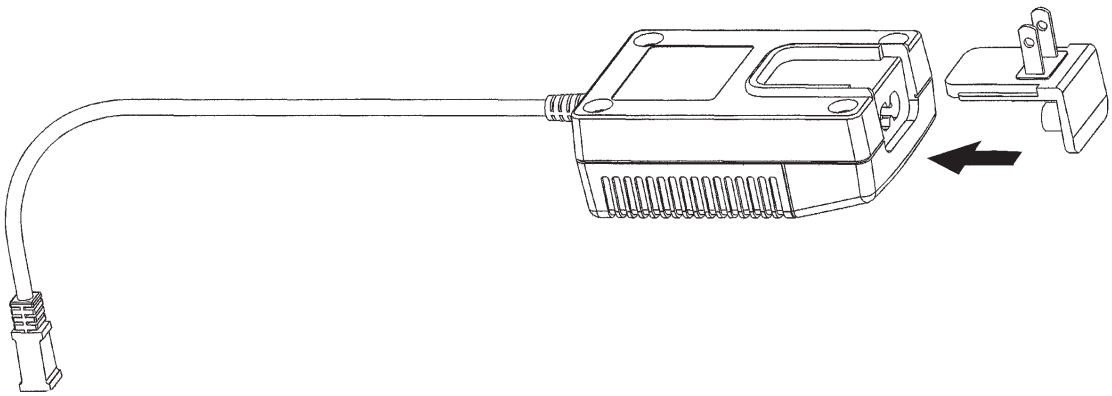


6.5

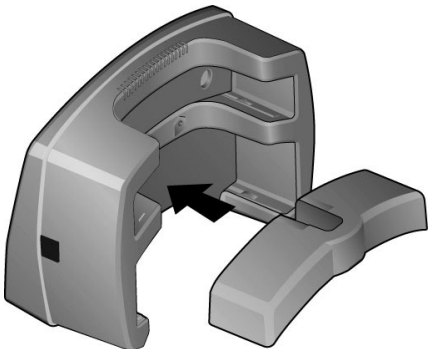


7.0　充電方法

めくら板を外して、適切なサイズの電気プラグ・アダプターを装着した後、ケーブル末端のプラグを充電器の入力ソケットに接続します。



電気コンセントにプラグを挿入すると、リチウム電池充電器のスイッチが入ります。予備のバッテリー･パックまたはヘッドセットは、図に示した要領でリチウム電池充電器に取り付けます。



リチウム電池

LEDが点滅している – バッテリーの充電が必要です。

充電装置

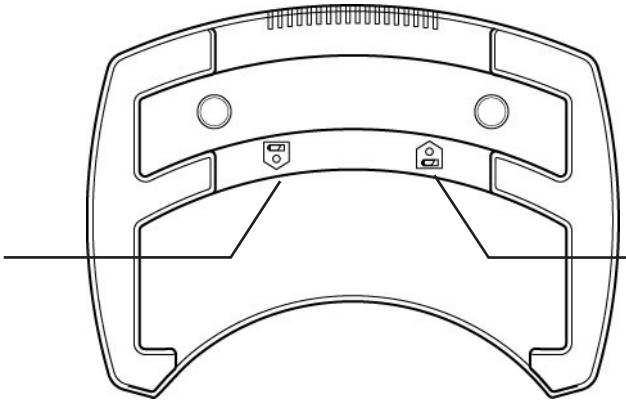
LEDが点灯しない – バッテリーは完全に充電されています。

LEDが点滅している – さらに充電してください。

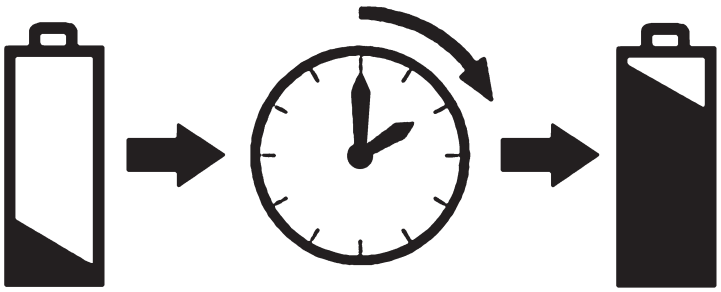
LEDが常に点灯している – 急速充電。

バッテリー・パックは、充電途中でいつでも使用することができます。使用後バッテリー・パックを充電器に戻すと、自動的に再充電を始めます。

充電器にある矢印で、どちらのバッテリーが充電中であるかを確認できます。



8.0 充電時間



倒像検眼鏡にバッテリーをつないだ場合、充電が完了するのに要する時間は約2時間です。

バッテリーを全出力で使用すると、約1時間連続して使用できます。

予備バッテリー・パックの充電には4時間かかります – 1919-P-1013。

9.0 保証および保守サービス

これはユーザーによる保守サービス可能なパーツではありません。Keeler社が認定した販売代理人のみが、予防保守および修理サービスを行うことができます。

ご購入頂いたKeeler社充電器には3年間の保障期間が付いています。以下の条件を満たしている場合に限って、無料で交換または修理サービスを受けることができます。

9.1 故障の原因が製造者の過失にあるとき

9.2 電源が使用説明書の指示に従って使用されていたとき

9.3 クレーム時に購入証明書を提示できるとき

バッテリーの保証期間は、購入日から1年間です。

10.0 技術情報

入力データについては文字板を参照すること:	100-240V - 50/60Hz
電源出力:	12V : 2.5 Amps
運転:	連続運転
等級:	Class II 機器
	Type B保護（電気ショックに対して）
安全性等級y:	二重絶縁
室温:	+10°C to +35°C
運送:	-40°C to +70°C 10% to 95% RH
規格:	IEC60601-1 Electrical Safety / IEC 60601-1-2 EMC
	ISO9022-2 Environmental
	ISO9022-3 Environmental

11.0 洗浄方法

以下に示した洗浄（手洗して液体に浸さない）以外の方法で、本検眼鏡を洗浄しないでください。

11.1 吸収性に優れ、毛玉などの発生しないタイプのクロスを用意し、水または洗剤液（洗剤濃度は2%）あるいはイソプロピルアルコール（IPA）（IPA濃度は70%）で湿らせます。検眼鏡の外部表面を拭き取ります。レンズ表面は拭かないでください。

11.2 余分な液体が検眼鏡内に入らないように注意します。クロスは固く絞って、液体が垂れていないか注意してください。

11.3 清潔で毛玉などの発生しないタイプのクロスを準備し、機器表面を乾拭きします。

11.4 洗浄に使用したアイテムは、安全な方法で処分します。

12.0 問合せ先

製造会社（イギリス産）

Keeler Limited
Clewer Hill Road
Windsor
Berkshire SL4 4AA
England
Tel: +44 (0)1753 857177
Fax: +44 (0)1753 827145
FREEPHONE: 0800 521 251

販売業者

Keeler Instruments Inc
456 Parkway
Broomall
PA 19008, USA
Toll Free: 1 800 523 5620
Tel: 610 353 4350
Fax: 610 353 7814

弊社では継続して製品の改良に取り組んでいるため、事前に通告することなしにいつ何時でも製品の仕様を変更する権利を有するものとします。

EP59-11189 Issue A